

外部評価報告書

平成27年度 中央区立月島第一幼稚園 外部評価報告書	
評価委員：玉井達二委員 室津信明委員 清水好子委員 木皿儀孝子委員 増田光辰委員 黒川悦子委員 木下土郎委員	
評価時期 平成28年2月	
<p>1 重点目標の評価</p> <p><重点目標1について>健康な体づくりの推進</p> <p>○地域の公園で遊ぶ幼児の姿をよく見かける。幼稚園で体を動かして遊ぶ楽しさや、戸外で遊ぶ心地よさを感じていることの影響だと思われる。</p> <p>○月一園は、都会において幼児が自然に触れたり、直接体験が充実したりする恵まれた環境である。引き続き、充実した取り組みを望んでいる。</p> <p><重点目標2について>人とかかわる力の育成</p> <p>○幼児が人とかかわる楽しさを感じられるようにするために、地域住民の一員として、進んで声を掛けたり、挨拶をしたりしながら幼児を見守っていききたい。</p> <p>○小学校や保育園をはじめ、近隣施設や地域の人など、様々な年齢や立場の人とかかわれる機会があり、とてもよい。今後も継続してもらいたい。</p> <p><重点目標3について>夢中になって遊ぶ意欲の育成</p> <p>○園内研究の主題と重なる部分でもあるので、今後、より指導が充実し幼児の姿に表れることを期待している。</p> <p>○展覧会を参観し、年齢に応じた活動、指導が展開されていることが伺えた。また、外部評価委員会の中で、幼児が製作に取り組む様子が写真で紹介され、楽しんだり、友達と協力したりしている姿がよくわかった。</p> <p>2 今後の改善に向けた意見</p> <p>○基本的な生活習慣を身に付けることは、非常に大切なことである。排泄の自立ができずに入園することがあると聞く。幼稚園での指導を具体的に保護者に伝え、参考になることもあると思われる。これからも分かり易く伝えていただきたい。</p> <p>○小学校では道徳が教科化となるが、幼稚園では生活を通して体験的に学んでいることが話から分かる。幼児の心に響く指導を引き続き行い、規範意識を高めてほしい。</p> <p>3 その他の意見</p> <p>○教師が一生懸命かつ、心温まる指導がよく伝わってくる。</p> <p>○これまでの伝統を大切にしながら、新しいことにも挑戦し、より活気ある教育活動が展開されることを期待している。</p>	